
2015年3月期第2四半期 決算説明会

 黒崎播磨株式会社

2014年11月27日

KROSAKI HARIMA CORPORATION

目 次

1. 2015年3月期第2四半期決算の概要

2. 2015年3月期決算の見通し

3. 当社の主要課題について

<参考> 当社の概要

【本資料中の数値表示について】

特段の注記がない場合、金額表示は表示未満単位を切り捨て、百分率は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しております。

2015年3月期第2四半期決算(連結)

需要環境の高位推移およびコストダウンの効果発現により、
売上高・利益ともに昨年度下期並みで推移

(単位:億円)	14年3月期		15年3月期 上期 ※[]内は7/31 公表業績予想	対14年3月期下期 増減	
	上期	下期			
売上高	1,010.0	488.9	536.1 [532.3]	15.0	2.9%
営業利益	28.6	10.6	19.0 [18.0]	1.0	5.9%
経常利益	30.6	11.8	18.0 [15.9]	▲0.7	▲4.1%
当期純利益	19.6	8.4	11.3 [9.4]	0.1	1.0%

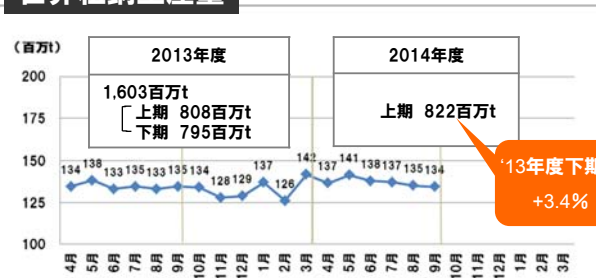
最大の需要先 鉄鋼業界の生産量の推移

【国内】 経済政策効果の本格化等により高位で推移
【世界】 欧米は伸び悩むも、中国では依然高い水準で生産

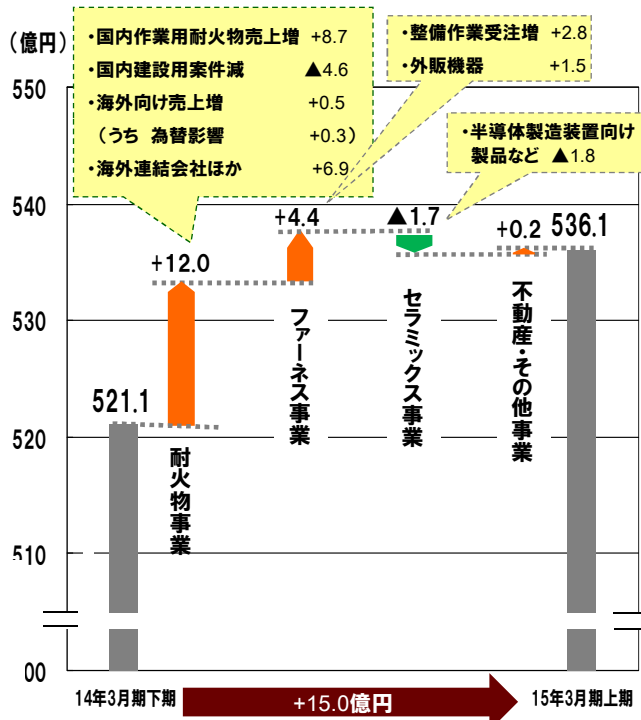
国内粗鋼生産量



世界粗鋼生産量



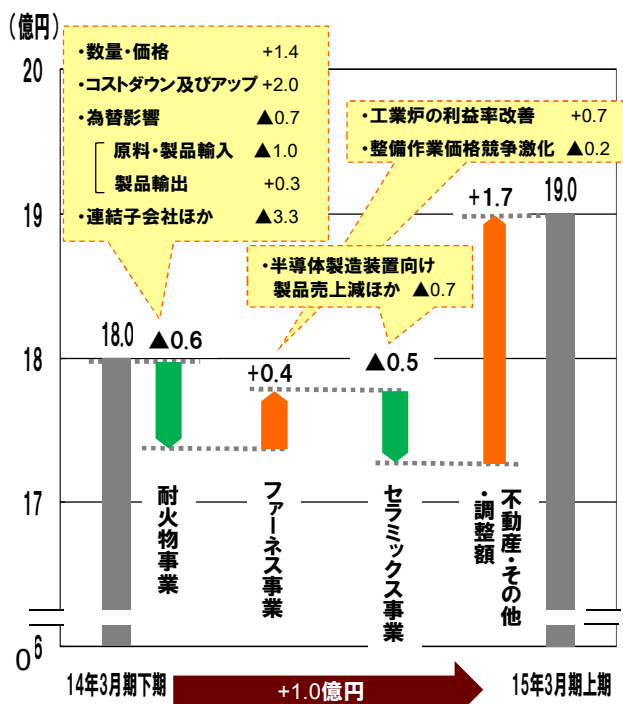
セグメントの業績(売上高)



(単位:億円)	14年3月期		15年3月期 上期	対14年3月期下期 増減	
	上期	下期			
耐火物	815.2	393.5	421.7	433.8	12.0 2.9%
ファーンネス	126.6	62.7	63.8	68.3	4.4 6.9%
セラミックス	51.7	24.5	27.1	25.4	▲1.7 ▲6.3%
不動産	9.9	4.9	4.9	5.0	0.0 1.1%
その他	6.4	3.0	3.3	3.5	0.2 6.1%
合計	1,010.0	488.9	521.1	536.1	15.0 2.9%

※外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含みません。 5

セグメントの業績(セグメント利益)



(単位:億円)	14年3月期		15年3月期 上期	対14年3月期下期 増減	
	上期	下期			
耐火物	15.7	3.9	11.7	11.1	▲0.6 ▲5.5%
ファーンネス	6.2	2.8	3.4	3.9	0.4 13.1%
セラミックス	2.5	1.2	1.2	0.7	▲0.5 -
不動産	4.1	2.1	2.0	2.2	0.1 7.8%
その他	0.4	0.1	0.2	0.2	0.0 -
調整額	▲0.4	0.2	▲0.7	0.9	1.6 -
連結	28.6	10.6	18.0	19.0	1.0 5.9%

財政状況(連結)

有利子負債の圧縮に努め、財務体質が改善

	14年3月末	14年9月末	対14年3月末増減		
資産の部	998.9	972.4	▲ 26.4	▲ 2.7%	
流動資産	513.8	490.2	▲ 23.6	▲ 4.8%	現預金▲8.4 売掛金▲10.0 商品・製品／原材料および貯蔵品▲6.9
固定資産	485.0	482.2	▲ 2.8	▲ 0.6%	
有形固定資産	291.6	281.4	▲ 10.2	▲ 3.6%	
無形固定資産	78.2	77.9	▲ 0.3	▲ 0.5%	
投資その他の資産	115.1	122.9	7.7	6.3%	投資有価証券+9.5
負債の部	581.5	544.6	▲ 36.9	▲ 6.8%	買掛金▲5.4
有利子負債	268.8	243.0	▲ 25.8	▲ 10.6%	長期借入金+7.2、短期借入金+66.9 社債▲100.0
純資産の部	417.3	427.8	10.4	2.4%	
負債純資産合計	998.9	972.4	▲ 26.4	▲ 2.7%	
自己資本比率	38.0	40.1	-	1.9pt	
D/Eレシオ	0.71	0.62	▲0.09		

KROSAKI HARIMA CORPORATION

7

キャッシュ・フローの状況(連結)

- 利益の増加に伴い、フリーキャッシュ・フローが増加
- 社債100億円を償還し、短期・長期借入金にて資金調達

(単位:億円)	14年3月期 上期	14年3月期 下期	15年3月期 上期	15年3月期上期の 主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	28.0	21.6	39.1	
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 18.2	▲ 0.9	▲ 9.8	固定資産の取得 ▲ 11.0
フリーキャッシュ・フロー	9.8	20.7	29.3	
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 6.9	▲ 19.1	▲ 36.2	短期借入金の増額 +25.8 長期借入金による収入 +51.5 社債の償還による支出 ▲100.0
キャッシュ・フロー合計	2.8	1.5	▲ 6.9	

KROSAKI HARIMA CORPORATION

8

目次

1. 2015年3月期第2四半期決算の概要

2. 2015年3月期決算の見通し

3. 当社の主要課題について

<参考> 当社の概要

2015年3月期通期見通し(連結)

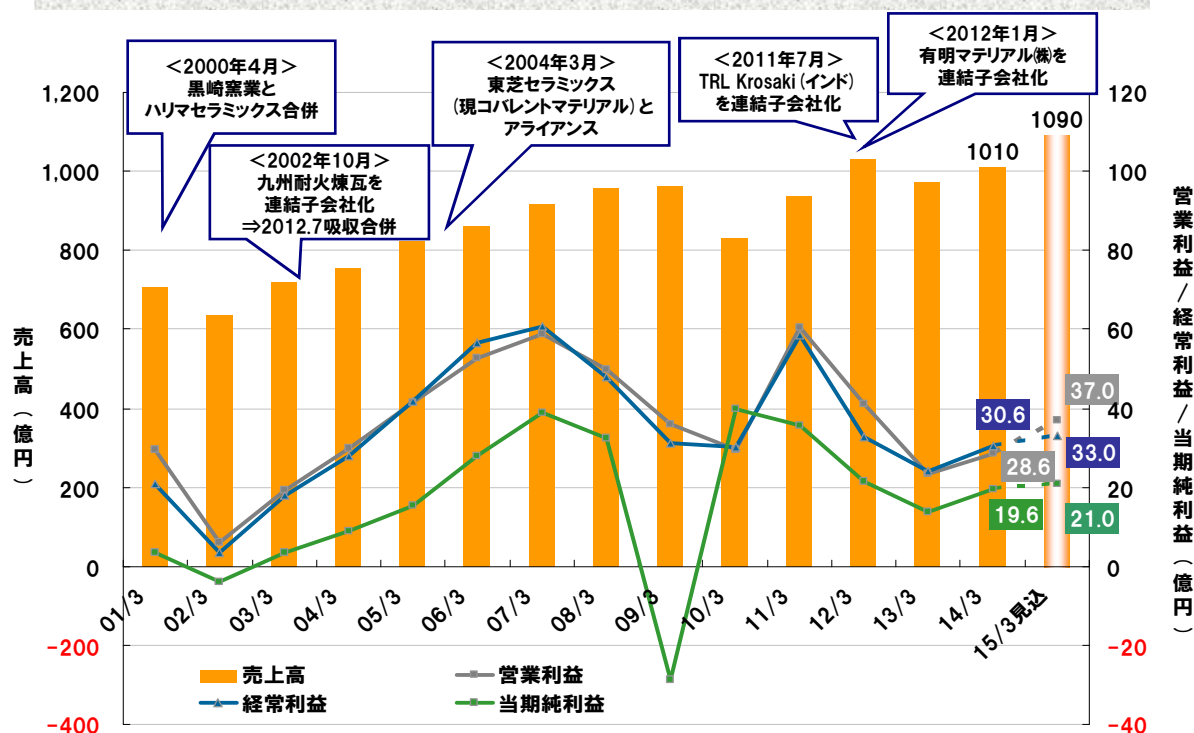
円安によるコストアップはあるものの、対前期で増収増益見込み

(単位:億円)	14年3月期 通期実績	15年3月期		14年3月期通期実績 との比較	
		上期実績	通期業績見通し *11月7日公表値		
売上高	1,010.0	536.1	1,090.0	79.9	7.9%
営業利益	28.6	19.0	37.0	8.3	29.0%
経常利益	30.6	18.0	33.0	2.3	7.7%
当期純利益	19.6	11.3	21.0	1.3	6.7%

【業績見通しの前提条件】	
国内粗鋼生産量	5,500万トン程度(2014年10月-2015年3月)
為替	1ドル=107円、1ユーロ=140円

業績推移(連結)

2015年3月期は過去最高の売上高となる見込み



KROSAKI HARIMA CORPORATION

11

年間配当金

【配当に関する考え方】

- ◆ 各期の業績に応じた配当を基本
- ◆ 連結配当性向20%程度を基準

	13年3月期	14年3月期	15年3月期 (期末は予想)
第2四半期末	2.5円	2円	2円
期 末	1.0円	3円	未定
合 計	3.5円	5円	未定

※15年3月期の期末配当方針につきましては、

15年3月期第3四半期決算発表時に判断し、公表する予定といたします。

KROSAKI HARIMA CORPORATION

12

目次

1. 2015年3月期第2四半期決算の概要

2. 2015年3月期決算の見通し

3. 当社の主要課題について

<参考> 当社の概要

2013年度中期経営計画の概要

(対象期間:2013~2014年度)

- ①耐火物総合力発揮による顧客満足度の最大化
- ②生産性の向上による総費用の削減と経営資源の効率的活用
- ③グローバル展開の拡大、成長・ビジネスチャンスの創出
- ④耐火物原料の安定調達強化
- ⑤耐火物以外の事業は成長領域・シナジー期待領域への展開強化
- ⑥内部統制活動の全社的強化

【数値目標】

連結ROS:5%程度、連結D/E:0.7程度

耐火物総合力発揮による 顧客満足度の最大化

世界一の顧客満足度の実現

■耐火物に関する顧客の課題に、最適解を迅速に提供する現場密着活動

■顧客と一体となった新たなニーズへの取り組みにより、世界一の顧客満足度を実現

◆ 鋼材コスト低減への貢献

- 生産性向上への貢献
 - ・長寿命な耐火物開発および実用化
 - ・耐火物補修装置の開発・改善
 - ・コークス整備に関する新たな工法の開発と実用化
- 耐火物コスト削減への貢献
 - ・安価汎用耐火物(中国・インド製)の適用拡大と、調達価格最適化活動
 - ・製造部門と管理部門における徹底的なコストダウン
 - ・円安環境下での国内生産と海外調達の最適プロダクトミックス
- エネルギーコスト削減への貢献
 - ・高断熱素材および断熱技術の開発、熱ソリューションの提案

◆ 鋼の品質向上への貢献

- 高清浄鋼精錬、安定鑄造に資する高級耐火物の開発

◆ 更なる拡販を実現する新たな活動

- 海外における地域別の販売拠点の確立と、それを支援する機動部隊の設置
- 汎用材を専門に販売する営業チームの設置
- 新興国における材料・施工・管理一括請負など、新たなビジネスモデルの検討

耐火物総合力発揮による拡販

材料(耐火物販売)と施工(築炉整備作業)双方を一括して担い、
顧客の操業安定化に貢献 ⇒ シェアアップおよび新規参入

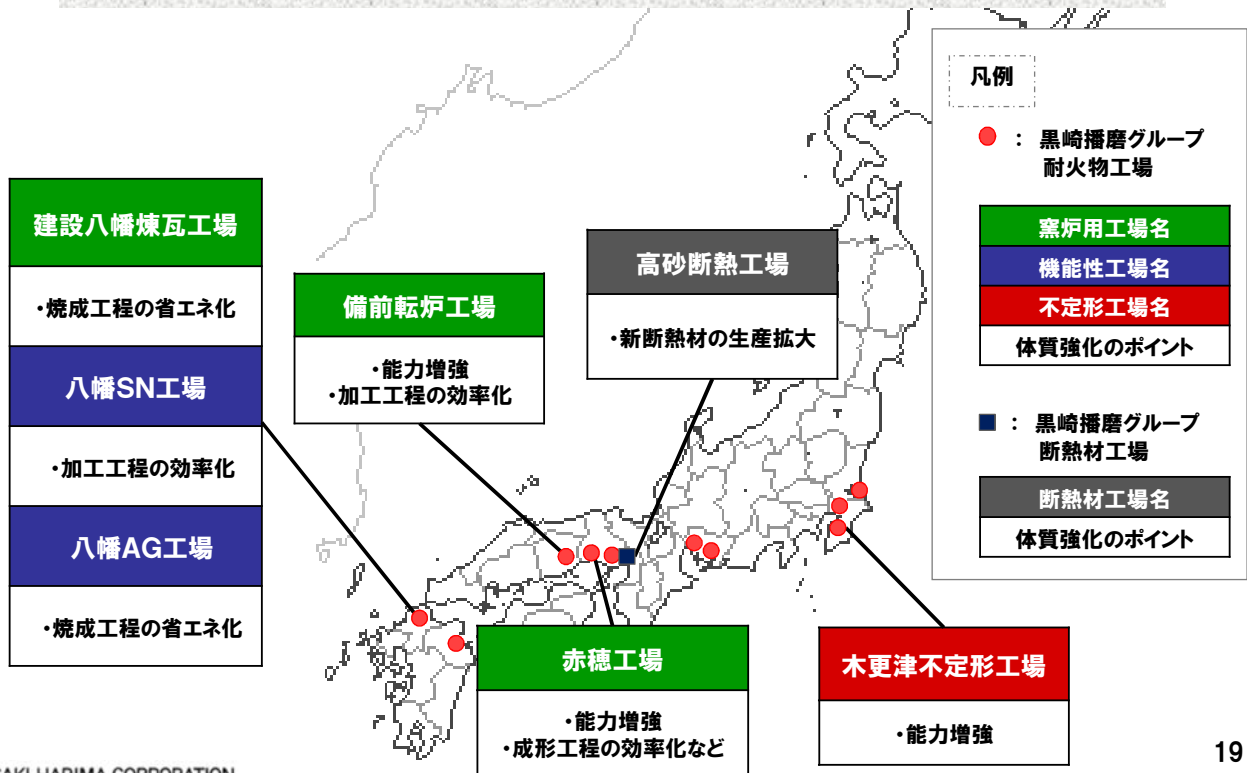
	耐火物販売	築炉整備作業	顧客	備考
国内	○ (売買契約)		国内高炉、電炉	
		○ (請負契約)	〃	築炉専業会社(当社ファーマネス事業部を含む)
	○ (売買契約)	○ (請負契約)	新日鐵住金Gr(君津、名古屋、光、小倉、八幡)、日新周南、日本冶金、合鐵船橋	2014年12月～ 八幡 圧延・製鉄の一部について炉材整備受託
海外	○ (売買契約)		海外高炉、電炉	国内材工一体販売拠点の増加
		○ (請負契約)	-	
		○ (一括請負、原単価契約)	・中国瀋江製鉄所 ・中近東電炉(検討中)	海外では一般的な契約形態。 当社としては初めての取り組み。

海外拡販のポイント

生産性の向上による総費用の削減 と 経営資源の効率的活用

国内生産拠点の体質強化

生産体制の最適化を国内各拠点で実行



スリムで効率的な全社業務体制の構築

スタッフ部門の生産性向上活動を全社展開

- ◆ 全社人員の最適配置を目指した全社的活動。
- ◆ スタッフ部門の仕事の見える化、無駄への気付き・共有化を通じ、スリムで効率的な全社業務運営の実現

<対象部署の拡大イメージ>

	2013年		2014年		2015年		2016年	
	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
【本社部門】								
[総人]・[財]・[労購]・[技管]	テクノ経営殿指導				自主活動			
【営業部門】								
[営企]・[君支]	テクノ経営殿指導				自主活動			
[分支]			テクノ経営殿指導		自主活動			
[名支]・[九支]			社内コンサル指導		自主活動			
(室)・(畑)・[広支]・[海]			社内コンサル指導		自主活動			
[鹿支]・[和支]・[小]			社内コンサル指導		自主活動			
(千営)・(京)・(敷)・(加)			社内コンサル指導		自主活動			
[東支]・(大)・[四営]名古屋/九州			社内コンサル指導		社内コンサル指導			
【製造・研究開発部門】								
[種]	テクノ経営殿指導				自主活動			
[機事]	テクノ経営殿指導				自主活動			
[備前4工場]・[建事]・[八不]・[研]			社内コンサル指導		自主活動			
[高不]・[木不]・[セラ管]			社内コンサル指導		自主活動			
[FC工]・[セラ管]・[SK工]・[有マ]			社内コンサル指導		自主活動			
【ファーンズ事業部門】								
[FR]・(FR企)・(設計)			社内コンサル指導		自主活動			

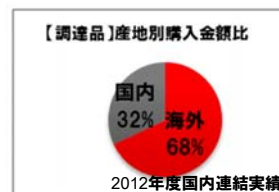
【目標】
10%
効率化

限界までのコストダウンへの取り組み

円安でも利益を出せる体質に改善

耐火物の収益向上活動(円安対策)

- ◆ 品質設計最適化による**低価格原料への転換**
(「性能/コスト」の最大化)
- ◆ 輸入耐火物価格アップに対する抜本的な対応
 - **徹底的な購入価格交渉と新規調達先の開拓**
 - **一部品種の国内生産化**
 - **販売価格への転嫁について顧客理解活動を鋭意推進**



徹底したコストダウンの推進

- ◆ 徹底的な生産性向上などを通じた**労務費削減**
- ◆ 従来手法を超えた、徹底的な**外部購買費削減**
 - **外注委託業務の直営取り込み、システム・通信費削減、インターネット購買・競争購買の徹底 等**

グローバル展開の拡大、 成長・ビジネスチャンスの創出

インドでの事業拡大

連結子会社TRL Krosaki の拡充・発展

- ◆ 技術者派遣により、耐火物製造及び使用に関する技術レベルの向上
 - 機能性、窯炉用耐火物の技術移転
 - 高炉用樋材 (不定形耐火物) は、新規顧客への拡販に成功
- ◆ 日本式技術サービスの展開
 - インド大手鉄鋼メーカー各社で活動中。
 - 主にTATA Steelで実績拡大中。
- ◆ 戦略2品種について、日本製と同等のパフォーマンスをインド価格にて提供するために新ラインを建設
 - 新設マッド工場順調に生産中
 - 生産能力: 1,500t/月(マッド工場としては世界最大級)
 - インド大手製鉄メーカー向けに納入量増加中
 - SN耐火物新工場での生産を拡大中
 - インド国内・国外での顧客トライアル推進、拡販活動中。
 - SN装置も現地生産化を通じ、相乗的にSN耐火物の拡販を推進。



23

成長市場をターゲットとした 生産能力の増強、販売ルートの拡大

地域別運営体制の実現/グローバル仕様製品の開発・製造力の向上

【欧州】

- ◆ KEB
 - ・ソリューション提供・現地最適仕様製品による拡販活動の展開
 - ・Tata Steel欧州向け販売でTRLとの連携(転炉用耐火物等)

◆ KAMR

- ・高生産性、高温焼成製造技術を生かした拡販(セメント用耐火物等)
- ・生産設備増強・新設、及び生産性の向上実現
- ・グループ連携強化による拡販(インド/セメント市場への展開等)

【中国】

- ◆ WKS
 - ・機能性耐火物の製造設備増強及び生産性の向上実現
 - ・新技術導入及び既存技術の地域市場適合仕様への展開
- ◆ TRL China
 - ・技術力の向上
 - ・世界のマグカーボン耐火物工場としての活用
- ◆ WKS/YKR
 - ・中国製造拠点の品種/グレードの最適分担
 - ・コスト競争力の強化

【インド】

◆ TRL Krosaki

- ・戦略品種(マッド材、SN耐火物など)製造設備新設・稼働開始
- ・SN装置の拡販
- ・高耐用不定形材(転炉用補修材、樋材等)拡販

【北米】

◆ KMR

- ・SN装置・耐火物のパッケージ販売の拡大
- ・York工場の製造機能の改善・拡充及び強化
 - SN耐火物自動加工ライン完成
 - SN用プレキャストノズル製造設備計画
 - 環境負荷軽減水処理装置の導入(研磨粉対策)

24

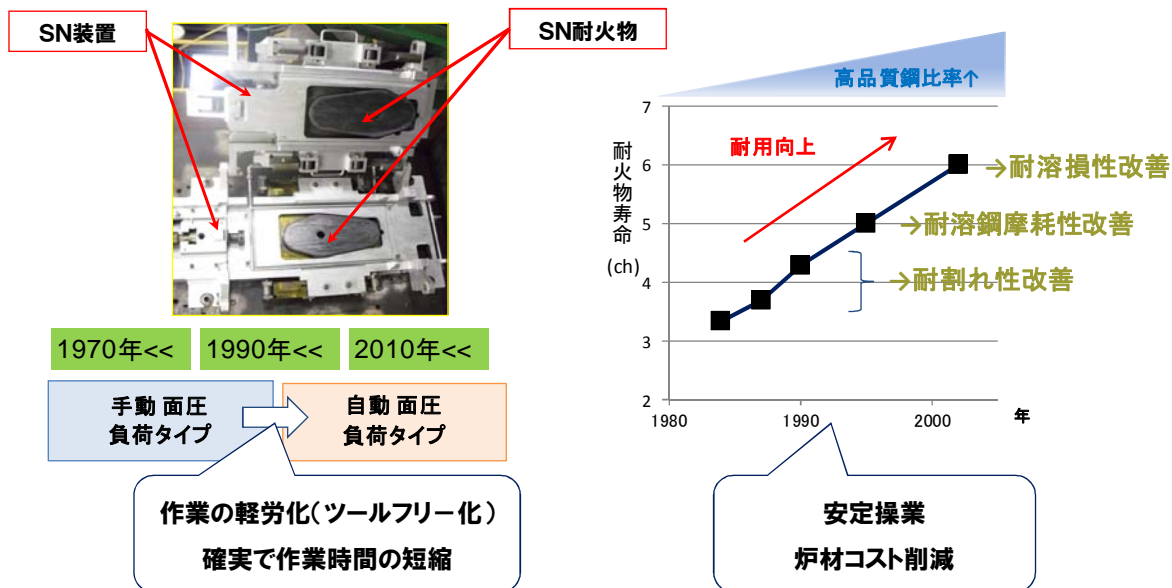
成長領域・シナジー期待領域 への展開強化

機能的耐火物の成長拡大

顧客ニーズへの深掘型ソリューション提供

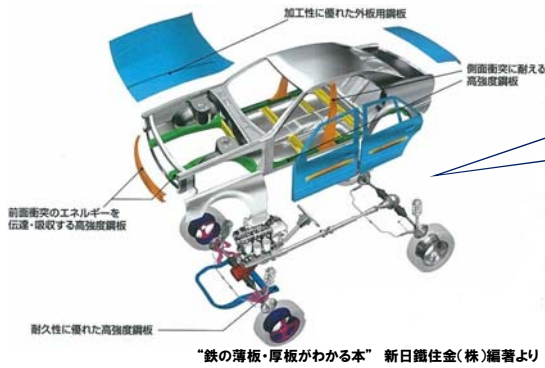
海外(中国、インド)拠点での生産能力増強、海外市場への積極的拡販

【SN装置 & 耐火物】 信頼性・経済性・作業軽減 をポイントに日々進化



機能的耐火物の成長拡大

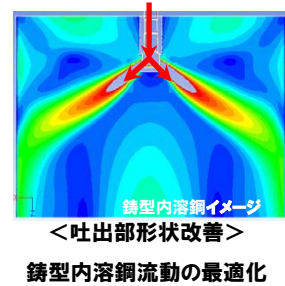
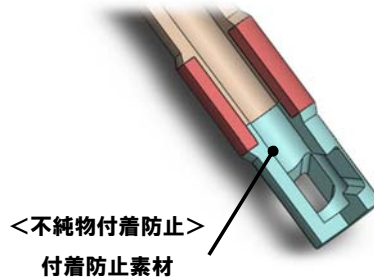
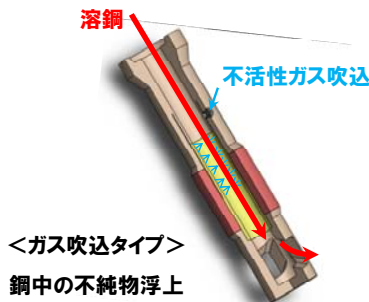
【AG耐火物】 高潔淨鋼用で他社追従不可能な浸漬ノズルの開発



“鉄の薄板・厚板がわかる本” 新日鐵住金(株)編著より

燃費向上、衝突安全性要求などから、
鉄鋼製品の高潔淨性要求の高まり

鋼中不純物の制御のために、
耐火物の機能開発が必須



セラミックス事業の収益体質強化

成長領域への展開を強化

先端分野イノベーション
ニーズに対応
<半導体製造装置分野・
宇宙・光関連分野>

・【国内外半導体製造装置用 超精密部材の拡販】
超精密・低熱膨張セラミックス NEXCERA™、マセライト

海外引合
対応中

・【航空・宇宙・光関連 ミラー類、基準器類の拡販】
大型超精密・低熱膨張セラミックス NEXCERA™

顧客ニーズ
対応中

国内成長分野ニーズ
に対応
<環境エネルギー分野>

・【環境対応型自動車用 熱機能部材の開発と拡販】
高機能ナノ断熱材、耐熱セラミック

顧客ニーズ対応
・商品化

・【スマートコミュニティへの貢献】
燃料電池用高機能ナノ断熱材、遮熱セラミックス



<http://www.krosaki.co.jp/>

本資料は、金融商品取引法上の開示資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。

従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

目次

1. 2015年3月期第2四半期決算の概要

2. 2015年3月期決算の見通し

3. 当社の主要課題について

<参考> 当社の概要

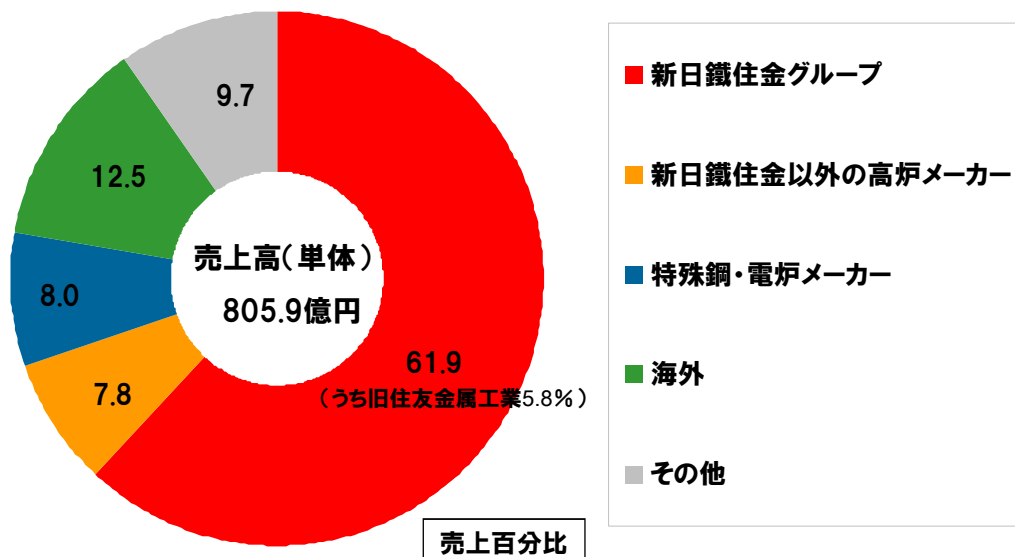
会社概要 (2014年3月末現在)

商号	黒崎播磨株式会社
資本金	5,537百万円
設立	1918年10月14日
創業	1919年 6月 1日
主要事業	耐火物製造・販売
従業員	連結4,077名、単体1,204名
連結対象会社*	13社（国内5社、海外8社）

*持分法適用会社を含む

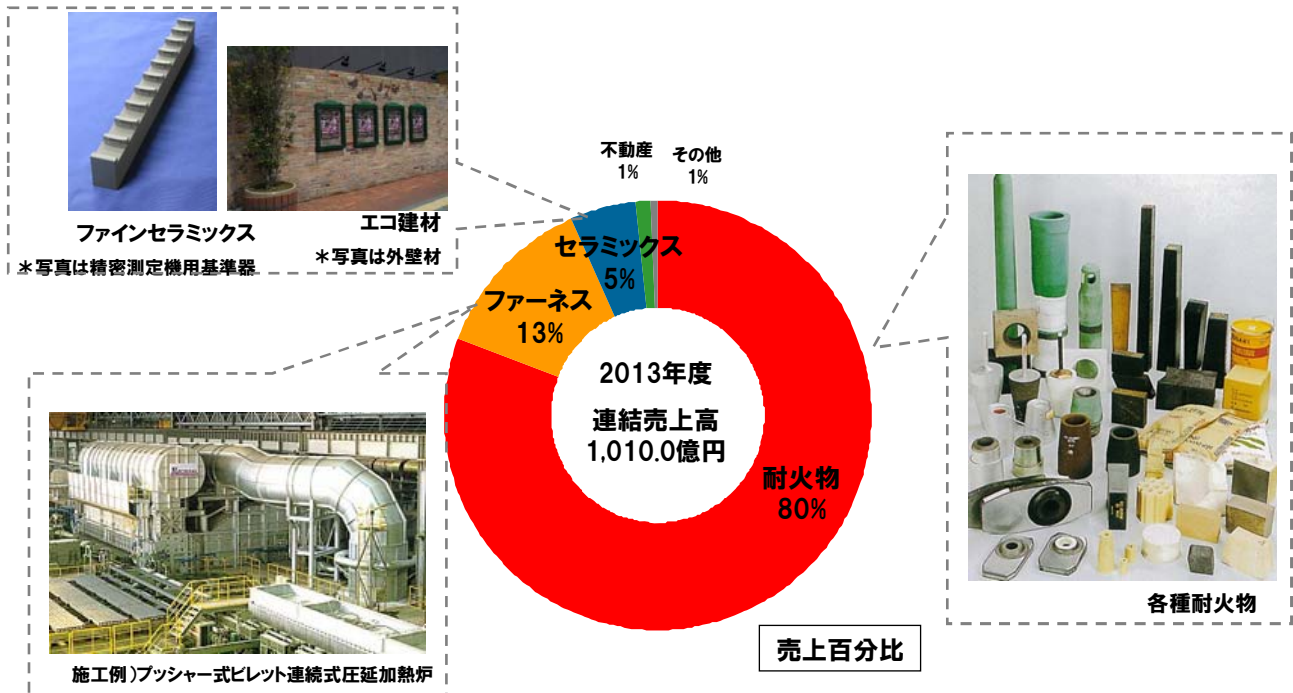
得意先別売上構成比(2014年3月期決算:単体)

納入先は国内外の高級鋼メーカー



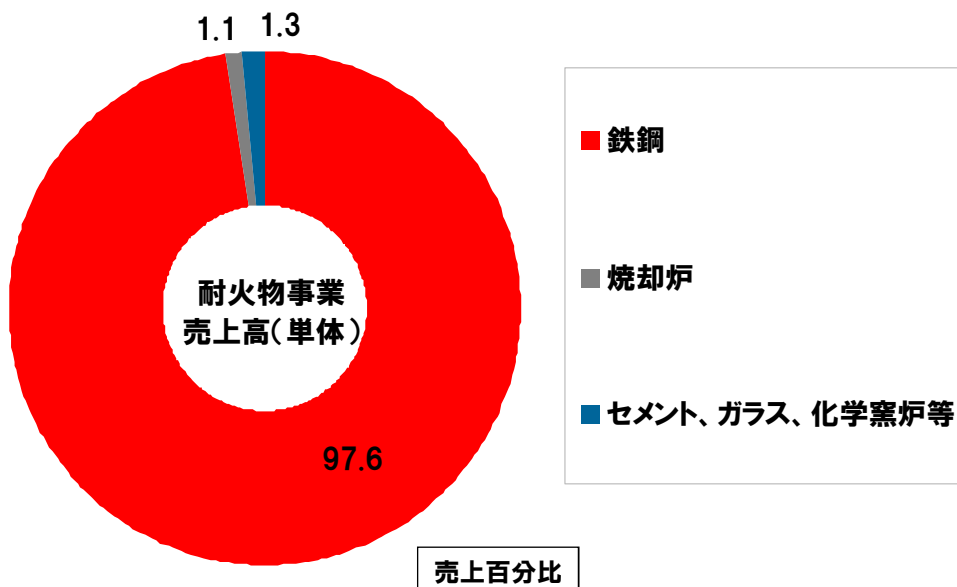
黒崎播磨の事業セグメント

90%以上を耐火物関連事業(耐火物+ファーンネス)が占める

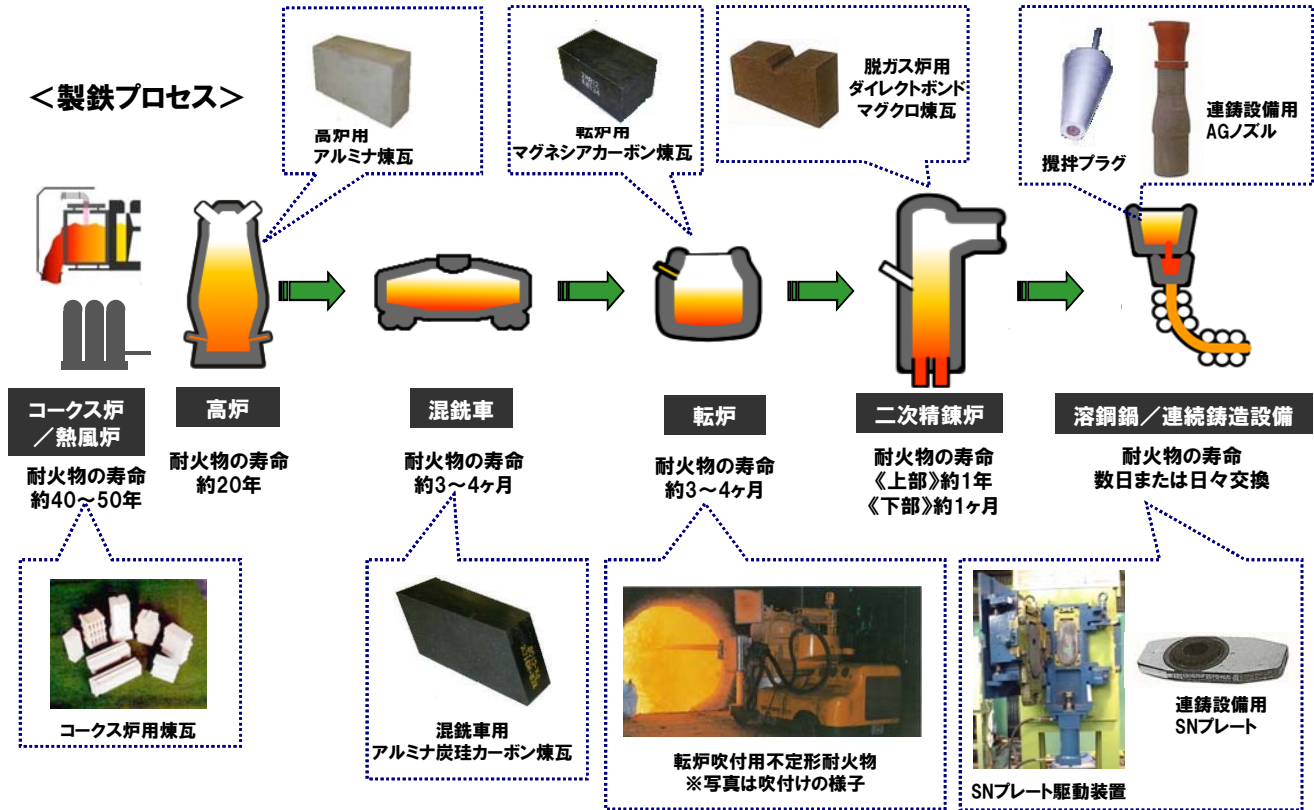


分野別の耐火物販売割合(2014年3月期決算:単体)

耐火物のうち98%を鉄鋼向けに販売



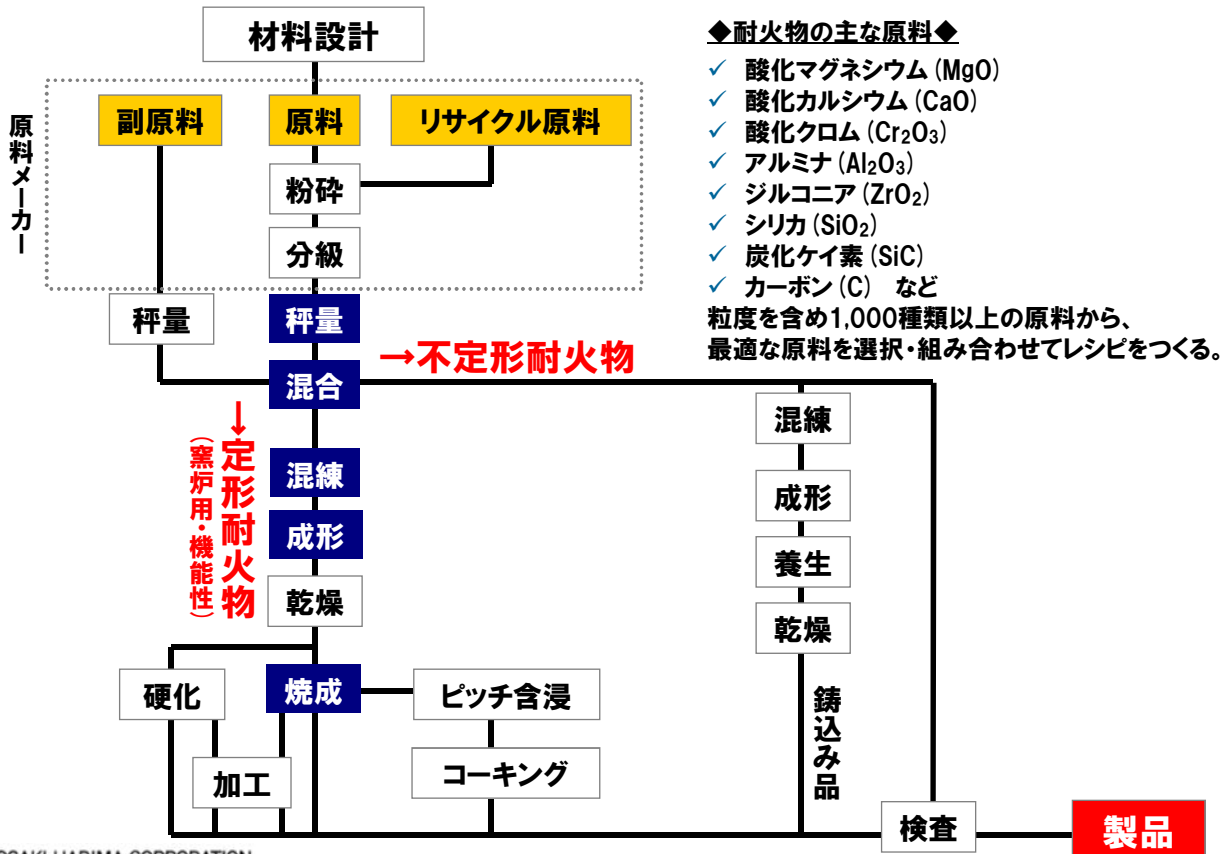
耐火物：製鉄に不可欠な基礎資材



主な耐火物製品の販売市場／生産拠点

耐火物の分類	窯炉用耐火物	機能性耐火物			不定形耐火物	
		連続鑄造用AGノズル	連続鑄造用SNノズル・プレート	攪拌プラグ	補修材/流し込み材	マッド材
適用される主な製鉄設備	高炉、熱風炉、コークス炉、混鉄車、転炉、二次精錬炉	連続鑄造設備	連続鑄造設備	溶鋼鋼	高炉、転炉、溶鋼鋼	高炉
用途(機能)	設備の内張	溶鋼の整流	溶鋼の流量制御	溶鋼の攪拌	補修、設備の内張	高炉出鉄口の閉塞
黒崎播磨グループの主な生産拠点	・日本 ・中国 ・スペイン ・インド	・日本 ・中国 ・インド	・日本・中国 ・スペイン ・アメリカ ・インド	・日本 ・インド	・日本 ・中国 ・インド	・日本 ・中国 ・インド
黒崎播磨グループの主な市場	・日本・アジア ・欧州・北米 ・インド	・日本・アジア ・欧州・北米 ・豪州 ・インド	・日本・アジア ・欧州・北米 ・豪州 ・インド	・日本 ・欧州 ・北米	・日本 ・アジア ・北米 ・欧州	・日本・中国 ・北米・欧州 ・豪州 ・インド

耐火物の製造工程



37

当社のファーンレス施工例

省エネルギー、耐久性向上でお客さまに貢献

● プッシャー炉

▶ ビーム連続加熱炉等



● ウォーキングビーム炉

▶ シームレス管再加熱炉等



● ウォーキングハース炉

▶ 特殊鋼ピレット連続加熱炉等



● 耐火物築造工事

▶ 耐火物築造、解体、メンテナンス作業

(混銃車)



(コークス炉熱間積替)

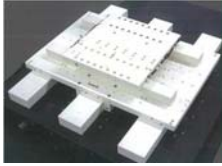


当社のセラミックス製品例(ファインセラミックス分野)

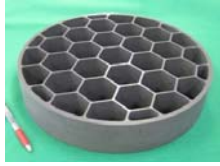
お客様の絶え間ない「高性能化」に貢献

●精密部品用セラミックス

▶ 半導体製造装置、測定機器、光学機器分野



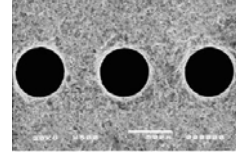
大型形状と精密加工やアッセンブリー技術の強みを活かした精密機械や半導体製造装置向けファインセラミックス。



ゼロ膨張セラミックスNEXCERA™の優れた寸法安定性、環境ロバスト性を活かし、原器や精密測定機器の更正器として適用開始。

●マシナブルセラミックス

▶ 電子部品製造、産業機械、半導体製造分野



金属加工と同様に加工できる易加工性セラミックス。ミクロンオーダーの微細加工を実現。写真は、小径穴加工(直径60 μm)したマセライトHSPのプロープカード(ウエハーに形成されたICチップの検査治具)。

●スパッタリングターゲット材

▶ 電子部品、半導体デバイス分野



電子部品や半導体デバイスを熱や摩耗から守る薄膜を形成する高純度セラミックスのスパッタリングターゲット材。サーマルプリンターヘッド等に適用。

●薄型面状ヒーター

▶ 液晶・有機EL製造、半導体製造、高性能ヒーターユニット分野



薄い面状ヒーターで優れた均熱性、熱応答性が特長。さまざまな産業分野で生産性向上に寄与する。設計ニーズから対応できて、大小サイズのヒーターを提供できる。

KROSAKI HARIMA CORPORATION

39

当社のセラミックス製品例(省エネ分野向け)

省エネルギー・環境分野で社会に貢献

●高機能断熱材

▶ 製鉄・非鉄、各種工業炉、航空機、自動車分野



鉄鋼業(溶鋼鍋)での施工例

断熱性能が静止空気より優れ、現存の断熱材より格段に優れた断熱特性を発揮して、省エネや薄肉化・小型化・軽量化による生産性向上に寄与。

●高機能蓄熱材

▶ 蓄熱暖房分野



抜群の蓄熱特性を有するセラミックス材料で蓄熱暖房機や床下暖房機等に適用される。夜間電力利用により電気エネルギーの有効活用に貢献。

●エコ建材

▶ 舗装・外壁れんが等建材分野



透水・保水、遮熱等の環境機能を有し、風合いと意匠性を兼ね備えた建材。都市建材リサイクル材を原料に使用する技術をもって循環型都市形成に貢献。

KROSAKI HARIMA CORPORATION

40

<ご参考>用語集

用語	内容
AG耐火物	溶鋼の流れを整える機能をもつノズル耐火物
SN耐火物	溶鋼の流量を制御する機能を持つ耐火物
SN装置	SNノズル・プレートを駆動させ溶鋼の流量を制御するための機械装置
SNプレキャストノズル	SN耐火物の一種で、キャストブル耐火物(練土状の耐火物)を型枠に鑄込んで乾燥、焼成したノズル
機能性耐火物	単品で流量制御、整流等の機能を持つ耐火物
建設用耐火物	高炉改修等、一件工事案件向けの耐火物販売案件
作業用耐火物	粗鋼生産により比較的短期間で消耗する耐火物
浸漬ノズル	AG耐火物の一種で、連続鑄造用設備においてタンディッシュから冷却モールドに溶鋼を注ぎ込む機能をもつ耐火物
不定形耐火物	成形・焼成をしない粉状またはペースト状の耐火物で、 ①主に傷んだ窯炉用耐火物の補修材として、②客先で設備に鑄込んで使用される
マグカーボン耐火物	マグネシアと黒鉛を主原料とし、転炉や溶鋼鋼などに用いられる窯炉用耐火物
マツド	高炉の出銑口を閉塞する、粘土状の耐火物(不定形耐火物の一種)



<http://www.krosaki.co.jp/>

本資料は、金融商品取引法上の開示資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。

従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。